

名古屋交通圏タクシー活性化協議会 平成30年度 第1回ワーキンググループ

相乗実証実験の取組報告

平成31年2月19日 豊明市行政経営部とよあけ創生推進室

I オンデマンド乗合交通「チョイソコとよあけ」の実証実験運行まで

平成30年7月24日より、仙人塚地区において無償による実験開始。
現在も車両1台で運行中。1日平均20人から30人利用。



平成30年10月1日の豊明市地域公共交通会議において、道路運送法第21条第2項の規定に基づく有償の実証実験を協議し、既存交通事業者と十分に協議のうえ、運行ルールを策定することを決定。

平成30年10月から平成31年1月まで市内タクシー事業者、名古屋タクシー協会、名鉄バス、愛知県バス協会、愛知運輸支局、チョイソコ事業者（アイシン精機、スギ薬局）、豊明市で、市内公共交通全体を活性化するための「チョイソコとよあけ」運行ルールを協議。

積極的にチョイソコを利用してもらうために、市の健康長寿課から協賛事業者に呼びかけ、お出かけ目的を作る連絡会議を開催予定。

平成31年2月1日の地域公共交通会議において、運行ルールに基づく第1期運行計画について承認。平成31年3月25日より、車両2台による有償による実証実験を開始予定。運行事業者は、宝交通株式会社。

Ⅱ 「チョイソコとよあけ」の主な運行ルール

- 1 会 員 (1) 65歳以上の者及び障がい者(いずれも介助者の同行は可)
(2) 交通不便地域に住む18歳以上65歳未満の者(18歳未満は会員と同乗可)
※ 利用にあたっては、事前に会員登録が必要
- 2 運 賃 1乗車200円
- 3 運 行 日 平日の午前9時から午後4時まで
- 4 利用方法 会員は、事前に行きたい停留所とその到着希望時間を電話予約する。
アイシン精機内にオペレーションセンターを設置し、予約受付をする。
予約は、利用希望の1週間前から30分前までに行う。
- 5 停 留 所 (1) 住宅地停留所: 交通不便地域内に設置
(2) 事業者停留所: チョイソコとよあけに協賛する事業者等に設置
(3) 公共施設停留所: 市役所、文化会館、体育館、図書館
※ 会員の最寄住宅地停留所以外での住宅地停留所での乗降を禁止
※ 18歳以上65歳未満の会員は、住宅地停留所と公共施設停留所間の移動のみ可
- 6 そ の 他 地域公共交通会議の分科会として、チョイソコ部会を設置し、本実証実験を検証する。

Ⅲ 勅使台地区乗合タクシー実証実験

勅使台地区は、豊明市北部に平成初期に宅地分譲された地区。
今後の高齢化を見据え、地域の交通課題を検討する委員会を平成28年に市と協働で創設。平成28年に全住民にアンケートを行い、前後駅・徳重駅へ送迎している人が公共交通を利用している人と同数程度存在することを把握。

送迎することにより、駅付近の渋滞が起き、それにより公共交通の遅延が生じ、公共交通利用者が減るという負のスパイラルとなっていると課題整理。その課題解決のため、前後駅への移動に関しては、名鉄バスと半年間協議し、平成29年10月に朝夕晩の便数を増便。現在、半年ごとに利用状況の意見交換を行っている。(バス利用者増の効果あり)



徳重駅方面への移動については、現在直接徳重駅に向かう名鉄バス路線がなく(勅使台口か藤田医科大学で乗り換え)、バス路線の新設も難しい状況。また、最寄りの名古屋市営バス停(諸の木)まで送迎している人もいるため、需要予測も難しい。よって、期間・時間を限定し、勅使台から徳重駅へ乗合タクシーを運行し、需要を測ることとした。

利用実績として、1日平均で10人程度の利用にとどまる。現在、利用した人、利用しなかった人を分けてアンケートを実施予定。

実験期間: 平成31年1月22日から2月1日までの2週間
運行時間: 午前6時から午前8時までの2時間
運行区間: 勅使台集会所→AOKI徳重店駐車場(それ以外での乗降は不可)
運賃: 1乗車200円
運行者: あんしんネットあいち、あんしんネットみどり
運行費用: 全て勅使台の自治会が負担